

鹿児島市国際交流だより

KIEX



なび

※KIEXとは、公益財団法人 鹿児島市国際交流財団 の英語表記 Kagoshima International Exchange Foundation の略称です。

Vol. **22**
2019.10

中国語講座



日本語支援さくら前期



バスツアー



サンディー先生と遊ぼう

Event Report

- 1 中国語講座(中級)
- 2 国際交流探訪バスツアー
- 3 日本語支援「さくら」前期
- 4 在住外国人ホームビジット
- 5 サンディー先生と遊ぼう♪
- 6 インターナショナルカレッジ

コラム▶長沙と鹿児島 ほか



インターナショナルカレッジ



Event Report

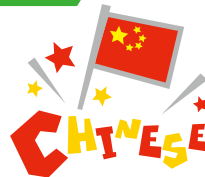
イベントレポート

中国語講座(中級)

- 開催日 2019年6月19日～7月31日 毎週水曜日
- 場 所 かごしま市民福祉プラザ

鹿児島市国際交流アドバイザーの紀興民(キ・コウミン)先生による中国語講座(中級)を開催し、25名の皆さんが参加してくださいました。

今講座は、中国語を習ったことがある方を対象に、会話メインの講座とし、難しい文法などの説明以外、ほぼすべて中国語で授業を行いました！参加者の皆さんは、四苦八苦する場面もありましたが、せっかく中国語を学んでいるのだから！と授業前に予習する姿も見受けられ、一生懸命に授業に取り組まれていました。講座終了翌日には、中国語交流会も開催し、先生を囲んで中国語での会話に花が咲きました♪



先生からひとこと

用汉语讲课反而比想象中要难。但是，受到努力学习的大家的鼓励，这是一个切磋琢磨充满快乐的讲座。大家以后继续努力！

中国語で授業するのは、思いのほか難しかったです！しかし、一生懸命に勉強する皆さんに励まされ、切磋琢磨できる楽しい講座でした。皆さん、引き続き頑張ってください！

国際交流探訪バスツアー

- 開催日 2019年8月25日(日)
- 場 所 伊佐市

毎年恒例の国際交流探訪バスツアー。今年は伊佐市に行ってきました！また今年のバスツアーには、なんと全体の参加者の半分以上が外国人の参加者で、ベトナム、ネパール、中国、インドネシア、アメリカ、オーストラリア、ミャンマー、イギリス、スーダン、スリランカ、フィリピンの11か国から参加してくださいました。

今年の企画の目玉であったカヌー(ドラゴンボート)体験は、あいにくのお天気となり、やむを得ず中止となりました。当初の予定を変更し、体育館をお借りして参加者全員でアイスブレイキングやスポーツ玉入れ大会を行いました。玉入れはチームワークが大切だったため、班ごとに作戦を練ったり、声を掛け合ったりしてだんだんと一致団結している姿が印象的でした。もっとも早くボールを入れ切った班には、伊佐市の方々から用意して下さったプレゼントもいただきました♪



昼食は楽しいピザ焼き体験を行いました。自分で生地を丸く伸ばし、好きな具材をのせて窯の中へ！ものの90秒でアツアツのピザが出来上がりました。互いのピザをシェアしながら美味しくいただきました。

午後からは曾木の滝と曾木発電所遺構の見学をしました。連日の雨の影響で水の勢いが増していました。迫力のある滝に参加者の皆さんもくぎ付けになっており、写真も沢山撮って楽しんでいらっしゃったようです。普段は遠くから見ることしかできない曾木発電所遺構には、特別に許可をもらって中まで入ることができました。まるでラピュタのような神秘的な雰囲気魅了され、皆さん写真を撮りまくりましたね。

自然が豊かな伊佐市の魅力をたっぷり楽しむことができるツアーでした。



日本語支援「さくら」前期

～「生活者としての外国人」のための、
ボランティアによるマンツーマンでの日本語支援～

■開催日 5月～8月 各ペアで8回ずつ

■場 所 国際交流財団事務所・谷山市民会館

生活日本語支援「さくら」の前期が5月から山下町の財団事務所と、谷山の谷山市民会館でスタート。日本人と参加者で、週に1回90分のマンツーマン支援が行われました。

今回は山下町、谷山合わせて、13ヶ国17名(中国・インド・韓国・エジプト・ベトナム・ポーランド・アメリカ・オーストラリア・カナダ・パキスタン・フィリピン・タイ・マレーシア)と、様々な国籍や日本語レベルの人々が参加してくださり、その中で気づかされることも多い前期となりました。

特に今回は、鹿児島での豪雨の期間とも重なったため、そ



の後の日本語支援での話し合いでは有意義な時間を持てたようです。みなさんの気づきとしては、普段からの意識がいかに重要であるか、ではそれをどの様に意識するのか?とのことです。

では実際に日本語支援で出てきた例として、表にまとめてみました。

支援の中での避難行動についての話し合いの例

① 避難行動について伝えるためには、まずは自分の状況を知る

→自分自身に避難指示や避難所についての知識がなければ、それを外国人に伝えることもできないので、それについて一緒に調べてお互いの状況を確認した。

② それぞれの状況に合わせた行動を取るための支援

→では実際に自宅の近くの避難所はどこにあるのか?どの様な状況なら避難所に行く必要があるのか?などを話し合った。

③ 日本語レベルや文化の違いに関する支援

→日本語の初級と上級、または災害時に情報を聞ける日本人が近くにいる可能性が高いか?などの状況次第で、情報をどの様に得るのか?ということに違いが出てくるように、いろいろなケースについてお互い話し合った。



上記の例からも分かるように、ボランティアの方からは、「日本語支援というより、まずは自分の身を守るための行動について考えました。」という声が多く寄せられました。

こちらから「支援している」つもりが、「自分自身も多くを学ぶことで支援されている」というお互いの気付きも重要です。

在住外国人ホームビジット

■開催日 2019年6月22日(土)、6月23日(日)、25日(火)、30日(日)

■場 所 ホストファミリー自宅(集合・対面は財団事務局)

在住外国人が日本人家庭を訪れ、日本の普段の生活文化を体験してもらうと同時に、受入家庭には外国出身者との交流を深めてもらうことを目的として、ホームビジット(宿泊を伴わない短時間のホームステイ)を実施し、81名(外国人住民5カ国27名、ホストファミリー14家族54名)のご参加をいただきました。



参加者の
声

Enjoy!



今回のホームビジットに参加して本当に良かったと思っています。日本語も教えていただき、日本文化も多く教えてくれました。現在の日本人の日常生活、家族関係が実際に体験できました。食事したり、話しかけたりして時間を過ごしました。自国の事も教えることができてうれしいです。それに、今回のホームビジットを通じて新しい友達もできて本当に良かったです。本当にいいチャンスでした。外国人の皆さんもぜひ参加してほしいです。このお礼の機会に参加させていただいて本当にありがとうございました。

ホストファミリー
からの
アドバイス

ありのままの日本の家庭を経験したいという趣旨だと思いますので、気取らず無理せず、ありのままの姿でお迎えすればよいと思います。日本の子どもたち、もちろん親にとっても異文化交流の第一歩になると思います。大変良い経験をさせていただきました。

サンディー先生と遊ぼう♪ ～絵本の読み聞かせ＆遊び教室～

- 開催日 2019年5月19日(日)
- 場 所 かごしま市民福祉プラザ



ハンガリー出身のサンディーさんを先生に迎え、サンディー先生と遊ぼう♪～絵本の読み聞かせ＆遊び教室～を開催し、12家族33名の皆さんが参加してくださいました。

まずは、軽快なハンガリーの歌とともに始まったイベントは、一気にハンガリーの世界観に引き込まれました。なかなか普段の生活の中では知ることのできないハンガリーについての紹介では、鹿児島とハンガリーの共通点の多さに、参加者の皆さんも驚きの連続でした。

続いて、サンディーさんと同じ出身地であるマレーク・ベロニカ著『ブルンミとななつのふうせん』の絵本をハンガリー語と日本語で交互に読み聞かせてくれました。子どもたちはハンガリー語を楽しんでいるようで、どんどんサン

ディーさんのすぐ傍まで集まり、興味の深さを垣間見る時間となりました。今後も子どもたちに様々な文化紹介や、外国語絵本の読み聞かせを開催しますので、ぜひご参加お待ちしております♪



参加者の声

とても良かったです。子供達が世界の文化にふれてワクワクしてくれていたのので、参加して良かったと思いました。

インターナショナル カレッジ

鹿児島に居ながらにして外国の文化を体験し、異文化を理解してもらうことを目的として「インターナショナル カレッジ」を実施する。

第1回 英語だけの授業

- 開催日 2019年6月16日(日)
- 場 所 鹿児島市教育総合センター

第1回目は、毎年恒例の英語だけの授業体験。今年度も57名の方にご参加いただき、米国出身の2名の講師による「Let's perform a drama!」と「Hero's Journey Structure」の2つの授業を受けていただきました。



第2回 学校給食等の栄養士を対象にしたアジア料理と文化の勉強会

- 開催日 2019年8月22日(木)
- 場 所 鹿児島市中央公民館

第2回目は、学校給食等の管理をする栄養士さんを対象にしたアジア料理と文化の勉強会を開催し17名の方にご参加いただきました。

学校給食を通してアジア文化の理解促進に繋がってほしい(子供たちにアジアを身近に感じてもらえるように)、実際に外国人住民と一緒に作業(調理とレシピ作成)を行うことで、外国人住民の対応に関する理解を深めていただきたいという願いを込めて、一般的な料理講座と少し趣向を変えた勉強会になりました。

3つのグループに分かれて、1グループ1カ国の料理とレシピを作る作業を行い、その後、食事をとりながら、各グループごとに講師から習った料理・作り方・文化習慣など発表し合い、全員で共有しました。(レシピはホームページに掲載します)



インドネシア

料理:(ハラル)

- A) ソト・アヤム (鶏肉スープ)
- B) サンバル (辛味調味料)
- C) アボガドジュース

マレーシア

料理:(ハラル)

- A) ロティ・ジャラ (網目パン)
- B) マレーシア カレー
- C) ピサン・ゴレン (バナナフライ)

ベトナム

料理:

- A) チャーゾー (揚げ春巻き)
- B) ヌクチャム (つけだれ)
- C) ベトナム風ぜんざい

長沙と鹿児島

長沙市役所より奉仰聡さん、馬寧さんのお二人が国際交流財団で研修され、長沙と鹿児島について紹介してくれます。

長沙市と鹿児島市の類似点

- ・国の南方に位置している。
- ・歴史が長い。
- ・景色が綺麗で、素晴らしい観光地がある。
- ・近代において、多くの偉人を輩出した。
- ・市民は親切で、おもてなしが好きである。

馬さん

奉さん



長沙の曉園公園には、鹿児島市から送られた「友好和平青銅群像」があり、湖南省の植物園には3千本の桜が植えられている。



友好和平青銅像群



若き薩摩の群像

長沙市と鹿児島市の歴史

- ・1982年に友好都市を締結して以来、35年以上になる。
- ・鹿児島市の天保山公園には、長沙市「愛晩亭」を真似て建てられた「共月亭」があり、市民友好の証である。



愛晩亭



共月亭

長沙は「中国の鹿児島」

これからの長沙市と鹿児島市

2017年に新しく「長沙鹿児島交流協議(2018-2022)」が締結されました。今後は相互に都市を訪問し、経済・文化・教育・観光・青少年の交流など全面的に強化し、手を携えより美しい未来の為に協力していきます！

馬さんへのインタビュー

テーマ：鹿児島で生活して感じたこと

interview

Q 鹿児島について、訪れた場所や海外へアピールできるところはどこですか？

A 鹿児島には仙巖園・桜島・錦江湾などの美しい景色、長い歴史と文化、発展した商業的な雰囲気があり、人々は親しみやすいです。

有仙岩園、桜島、錦江湾等这样的优美景色，有悠久的历史，有发达的商业气氛，有人人友好的交往态度。

Q 鹿児島の人々の印象はどうですか？

A とても親切で、フレンドリーで、仕事に対して真面目で責任感があるという印象です。都很热情，友好，对工作认真负责。

Q 鹿児島の国際化について課題などがありますか？

A 外国人の生活に対しては、すでに良い基礎ができていて、将来の開発目標も明確ですが、救急医療救助や事故救助などの緊急作業における外国人の利便性を強化することが課題だと考えます。

对外国人生活已经很好的基础，未来发展目标也很明确，可以考虑在紧急医疗救援、事故救援等应急工作方面加强对外国人的便利服务。



中国語講座でスピーチをしている馬さん

これ見たことある？

実はコレ、

世界のお守り

なのです！

今回は、世界のお守りについてご紹介いたしましょう！日本でもたまに見かけるけど、「あれ何だろう？」でいつもスルーしてしまっていた、アレ！実は海外のお守りだったんです。調べていくうちに面白いものをいくつか見つけました。海外に行った際には、ぜひお土産にいかが？アクセサリーとしてつけていてもとってもかわいいお守りがたくさんです！

財団にインターン生として来てくれた前さんが記事を作ってくれました。



前さん



トルコ 魔よけのお守り
ナザールボンジュウ

嫉妬の視線を跳ね返すお守り。トルコでは嫉妬深い視線を受けると病気になるとされていた。



イタリア ナポリ
コルノ

紀元前3500年まで遡とされている！この先の尖った形は、角を表していて呪いやネガティブな影響力に対して防衛的な役割があるとされている。



中国
古銭のお守り

円形に四角い穴の形は非常に縁起が良く、中国の古銭は強大なパワーと幸運と財力の持ち主であった皇帝が発行したので、その力にあやかろうとも考えられている。



申込方法

参加をご希望の方は、はがき・FAX・Eメール等で
1. イベント名 2. 住所 3. 参加者全員の氏名(ふりがな)
4. 年齢 5. 電話番号を書いて下さい。

Enjoy!

Smile

親子で楽しむ英語絵本

ネイティブの先生による英語絵本の読み聞かせ等を通し、親子で楽しく外国語に触れましょう。

- 日時 11月24日(日) 10:30～11:30
- 場所 かごしま市民福祉プラザ
- 参加料 無料
- 定員 未就学児から小学2年生までの子ども及び保護者20組(超えたら抽選する場合があります)
- 申込期限 11月15日(金)

国際協力講演会&青年海外協力隊員報告会

第1部: ジギャン・クマル・タバ氏による講演会。母国ネパールで出会った青年海外協力隊員との交流を通して広がった思いとは?

第2部: 青年海外協力隊員による現地での活動報告会。

第3部: タバ氏、青年海外協力隊員を交えた意見交流会。

- 日時 12月15日(日) 13:30～16:00
- 場所 かごしま県民交流センター
- 参加料 無料 定員 100名
- 申込期限 12月6日(金)

中国文化体験講座～“春聯(しゅれん)”を作ろう～

中国伝統文化の1つである“春聯”紹介や実際に“春聯”作りを体験します!

- 日時 12月1日(日) 14:00～16:00
- 場所 かごしま県民交流センター
- 参加料 無料
- 定員 20名 ※超えたら抽選
- 申込期限 11月22日(金)

韓国語おしゃべりクラブ(中級講座)

基本、韓国語で進行する中級以上の学習者のための講座。旅行の際の会話、韓国の絵本やドラマ・歌のワンフレーズなど、様々なテーマについて語り合います!

- 日時 11月14日～12月19日(毎週木曜日・全6回) 18:30～20:00
- 場所 かごしま市民福祉プラザ
- 参加料 1,000円(全6回分)
- 定員 30名 ※国際交流財団へ入会必要
- 申込期限 11月1日(金)

CIR企画講座～オーストラリアXmas体験(仮称)～

主に英語を使用して、オーストラリアのクリスマス体験と交流会を行います!

- 日時 12月20日(金) 18:30～20:00
- 場所 かごしま市民福祉プラザ
- 参加料 財団会員は無料(非会員は500円)
- 定員 高校生以上の方30名(英検準2級以上レベル(日常会話)程度)
- 申込期限 12月7日(土)

賛助会員募集!

～市民の皆さまによって支えられています～

鹿児島市国際交流財団は、多くの市民の皆さまによって支えられています。
鹿児島市国際交流財団の活動に賛同してくださる賛助会員の皆さまを募集しています。

会員特典

- 各種イベントへの優先案内及び参加料金の割引
- 会報誌の送付や国際交流に関する情報の提供
- 財団ホームページでのバナー広告掲載(団体会員のみ)

年会費

- 個人会員(1口) 1,000円
(家族会員及び10月以降加入の会員は500円)
- 団体会員(1口) 10,000円から

入会資格

- 当財団の目的(国際交流等)に賛同し、後援する個人または団体

申込方法

当財団事務局で受け付けております。申請書はホームページでもダウンロードできますので、記入の上、郵送等によりお送りください。また、希望者には申請書を送付いたします。どうぞお気軽にお問い合わせください。

公益財団法人 鹿児島市国際交流財団

鹿児島市国際交流財団は、市民主体の幅広い国際交流活動を促進することにより、国際相互理解を深め国際協力意識の高揚を図るとともに、地域の多文化共生を推進し、国際都市鹿児島の発展に寄与することを目的としています。



〒892-0816 鹿児島市山下町15-1 かごしま市民福祉プラザ3階
電話: 099-226-5931(コクサイ) Fax: 099-239-9258
E-mail: kokusai@kiex.jp ホームページ: <http://www.kiex.jp>
開館時間 9:00～17:45
休館日 月曜日(祝日と重なる場合はその翌日)・年末年始(12月29日～1月3日)

国際交流の推進

市民と外国人の親善・交流を深めよう!

国際理解の推進

市民と在住外国人にお互いのことをもっと知ってもらおう!

国際協力の推進

市民による国際協力・貢献活動を支援します!

多文化共生の地域づくりの推進

市民と在住外国人が共に生きていく地域づくりを支援します!